

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

選手・関係者が安全に活動出来る環境を作る為、また全員の生命・健康の安全を最優先とし、
感染拡大のリスクを最小限とする為に下記事項のガイドラインに沿って各大会を開催する。

今年度は全試合無観客と致します

大会登録票に記載された選手、チーム役員以外の入館は出来ません

試合に参加する前に

選手・チーム役員は、各個人の健康チェックリスト（試合日の2週間前から当日までの健康状態・2週間前からの検温）をチーム代表者が取りまとめて提出すること。（尚、忘れた場合、入館及び試合への参加は認めない。

健康チェックシートは各大会指定の様式を使用すること）

各施設指定の提出書類がある場合は別途提出すること

審判員・運営役員も、各個人の健康チェックリストを提出すること（尚、忘れた場合、入館及び試合への参加は認めない）

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。

- (1) 体調不良(発熱、咳、のどの痛み、身体のだるさ、嗅覚や味覚の異常など)
- (2) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
- (3) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- (4) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

*上記のいずれかに該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事

試合当日について

- (1) チーム責任者は会場到着後、検温を受け当日参加の選手・役員の健康チェックリストを提出する事
(忘れた場合は入館不可)
- (2) 各施設の必要書類も提出してください(忘れた場合は入館不可)
- (3) マスク等口を覆うものを持参し、試合時以外は常に着用してください
- (4) 会場到着時、試合前後、並びにトイレ後のこまめな手洗い、消毒液やアルコールによる手指消毒を行ってください
- (5) 試合以外では、可能な限り他の選手、関係者との距離(出来るだけ2m以上)を確保してください
- (6) 大きな声での会話は厳禁
- (7) 各施設のガイドラインを遵守してください
- (8) 試合終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、チーム名、及び個人名など詳細な

情報について連盟まで連絡し、速やかに濃厚接触者の有無について報告してください

報告用メールアドレス⇒hokoku@kyotofutsal.com

更衣室・シャワーの利用について（各施設により異なる）

- (1) 各施設のガイドラインを遵守してください
- (2) 利用可能な場合、蜜を避けるため一度に多くの人が入ることは厳禁
- (3) 利用人数は一度に2~3人とし行為が終われば速やかに退出し交代で利用すること
- (4) シャワーの利用についても同様に交代で使用し蜜を避ける
- (5) 利用者は出来る限りマスクを着用し会話は慎む。ミーティング・飲食は不可
- (6) 更衣室で出したゴミは、各自責任を持って全て持ち帰ること

*各施設ごとにルールが異なる為、事前の連絡に従うこと

MCM(マッチコーディネーションミーティング)について

- (1) 蜜にならない場所で実施する(各会場で案内します)
- (2) 必ずマスク着用で出席すること
- (3) 出席者は最小限とし各チーム責任者、審判、運営それぞれ1名で行う
- (4) 終了時の握手は行わない
- (5) コイントスはMCM時に実施する

試合中について

- (1) 使用するベンチは1試合を通して同じ側を使用する。前後半でのベンチの入れ替えは行わない。
- (2) 試合前後のセレモニーは行わない（相手チーム、審判団への握手は行わない）
- (3) 円陣を組まない
- (4) 試合前の集合写真撮影を行う場合は、ソーシャルディスタンスを保つよう心掛ける
- (5) チーム役員はマスクを着用し、会話は極力控える（大きな声で檄を飛ばさない）
- (6) ベンチ及びアップ時に極力マスクを着用すること。会話は控える（大きな声で檄を飛ばさない）
- (7) ハーフタイム中のピッチ内アップは当面の間、禁止する
- (8) ベンチでの蜜を避けるため、ベンチは2列にする。
椅子は個人で固定とし他の人が座った椅子には座らない
- (9) 倒れた選手に手を貸さない(担架等を必要とする場合は除く)
- (10) 試合中のいかなる場合でも、ハイタッチや抱擁は行わない
- (11) ピッチ内は咳エチケットを守る
- (12) 飲水について回し飲みは不可とし、各個人専用のものをそれぞれ用意する(こぼれた水は各個人が責任を持って拭くこと)
- (13) タオルは共有せず個人専用のものを用意する
- (14) ドリンクを冷やすための水や氷を使用しない
- (15) ビブスは今年度に限り着用しない。(交代時のビブスの受け渡しについては行わない)
(競技規則に反するが、今年度のローカルルールとする)

- (16) ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する場合においてもお互いの距離について配慮する
- (17) ボールパーソンは上・下共に黒のウエアを着用してください（ビブスは着用しない）
- (18) 試合中の第3審、TK、記録はマスク、ボールパーソンはマスク、手袋を必ず着用し、試合終了後は使用した机や椅子及び計器類・筆記具等の消毒を行い必ず手洗い、消毒をしてください
- (19) 試合終了後、ベンチは使用したチームで消毒を行うこと（消毒用のアルコールは連盟が準備。タオルや手袋はチームで準備すること）

観客席の利用について（各施設により異なる）

- (1) 事前にチームごとに使用する場所を指定する。場所内で密にならないようにすること
- (2) アップは屋外で行うこと。観客席の廊下などでのアップは禁止とする。

* 各施設ごとにルールが異なる為、事前の連絡に従うこと

審判員について（詳細は審判用ガイドラインに従う）

- (1) マスクを着用し会話を最小限に留める
- (2) 事前打ち合わせや試合後の打ち合わせについては密にならないように配慮して実施すること
- (3) 更衣室、シャワーを利用する場合は交代で使用し密集を避ける
- (4) 控室は運営と同部屋になる事も予想されます。会話は控えるように

試合終了後について

選手・役員及び、TK・記録員・BPは、試合終了後、自分が使用した椅子・備品（ボールを除く）のアルコール消毒を行い、速やかにピッチから撤収すること

（消毒用タオル類は、チームで準備すること）

- (1) 試合及び審判・記録・BP担当が終了したチームは、速やかに退出すること
- (2) 最終試合終了後の後片付けでは、備品などのアルコール消毒を行い、所定の位置に戻すこと
（各施設の指示に従う）

ゴミの廃棄について

- (1) チーム又は個人で必ず全て回収し持ち帰ること（会場で捨てる事は厳禁）
- (2) ゴミ袋は各チームで準備すること
- (3) ゴミを収集する時はマスクや手袋を着用の上、密閉して縛り、終了後は手洗い、消毒をするように心がける

喫煙について

- (1) 喫煙場所が設置されている会場では、喫煙場所が密になることから注意してください
- (2) 喫煙する場合は、一定の距離を取り会話は控えること
- (3) 出来れば禁煙が望ましい

その他

- (1) 試合会場への交通手段については、乗り合いで来る場合、密にならないようにチームで検討してください
- (2) 公共交通機関を利用する場合は、到着後すぐに手洗い、うがい、消毒などを行ってください
- (3) ガイドラインに以外にも各大会の実施要領や大会要項を参照の上ご参加ください

以上の事を実施しても感染リスクをゼロにすることは出来ません。その点を理解した上で参加して下さい。

また、マスクの着用をお願いすることにより熱中症を発症するリスクが高まります。こまめな水分補給を心掛けて注意をしてください。

京都府サッカー協会フットサル委員会／京都府フットサル連盟